

2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年5月15日
上場取引所 東

上場会社名 フローバル株式会社

コード番号 7132

URL <https://www.flobal.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 勇

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 総務部長

(氏名) 高瀬 博

T E L 06 (6536) 2687

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日

配当支払開始予定日

2026年6月29日

発行者情報提出予定日 2026年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績（2025年4月1日～2026年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	8,030	8.1	269	29.9	279	28.0	178	14.3
2025年3月期	7,431	13.5	207	△36.3	218	△35.1	156	7.0

(注) 包括利益 2026年3月期 183百万円 (15.1%) 2025年3月期 159百万円 (1.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	392.86	—	6.9	6.8	3.4
2025年3月期	341.14	—	6.4	5.7	2.8

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益の金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	4,396	2,672	60.8	5,896.56
2025年3月期	3,865	2,502	64.7	5,479.40

(参考) 自己資本 2026年3月期 2,672百万円 2025年3月期 2,502百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	146	△86	212	1,007
2025年3月期	24	△34	△39	732

2. 配当の状況

	年間配当金			配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	中間期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	0.00	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	0.00	39.00	39.00	17	9.9	0.7
2027年3月期(予想)	0.00	45.00	45.00		10.4	

2025年5月13日に開示しました決算短信において2026年3月期は無配として開示しておりましたが、当期につきましては、株主還元の実現を図る観点から、9.9%の配当を実施することといたしました。詳細につきましては、本日(2026年5月15日)公表いたしました「剰余金の配当に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,387	4.4	274	1.8	292	4.7	196	9.9	433.05

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年3月期	487,080株	2025年3月期	487,080株
2026年3月期	33,800株	2025年3月期	30,300株
2026年3月期	454,555株	2025年3月期	458,142株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	12
(重要な後発事象の注記)	12

1. 経営成績等の概況

（1）当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、米国の通商政策の影響や円安の継続に伴う原材料価格・物流費の高止まり、地政学的リスクの長期化などにより、先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの業績と相関性が高い工作機械分野においては、外需が堅調に推移する一方、内需は弱含みで推移いたしました。この結果、当社グループを取り巻く事業環境は、海外需要が全体をけん引する状況となりました。

このような環境下、当社グループは、お客様専用サイト「らくねっと」による受注利便性の向上に加え、EC・リテール分野を中心とした販路拡大、自社ブランドを含む冷媒・空調関連商材の拡販および価格改定への対応に取り組みしました。

その結果、ネット販売事業およびショップ販売事業がともに好調に推移し、小売販売事業が売上をけん引いたしました。

利益面では、原材料価格や物流費の上昇等の影響があったものの、販売費及び一般管理費の抑制に努めた結果、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益はいずれも前期を上回りました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高8,030,614千円（前年同期比8.1%増加）、営業利益269,417千円（前年同期比29.9%増加）、経常利益279,154千円（前年同期比28.0%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益178,574千円（前年同期比14.3%増加）となりました。

（2）当期の財政状態の概況

（流動資産）

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ、481,541千円増加し、4,107,223千円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加273,760千円、売掛金の増加84,573千円、商品の増加225,336千円、受取手形の減少53,553千円、電子記録債権の減少31,869千円、未収消費税等の減少10,729千円であります。

（固定資産）

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ、49,246千円増加し、289,355千円となりました。主な要因は、有形固定資産のその他に含まれる工具、器具及び備品の増加9,406千円、ソフトウェアの増加10,517千円、投資有価証券の増加9,922千円、差入保証金の増加10,507千円、繰延税金資産の増加12,365千円であります。

（流動負債）

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ、353,795千円増加し、1,580,211千円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加99,148千円、短期借入金の増加230,000千円、未払法人税等の増加12,841千円、未払消費税等の増加28,297千円、電子記録債務の減少8,535千円であります。

（固定負債）

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ、7,082千円増加し、143,576千円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金の増加7,392千円であります。

（純資産）

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ、169,910千円増加し、2,672,790千円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加178,574千円、その他有価証券評価差額金の増加5,974千円、自己株式の取得による減少14,000千円であります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ、274,728千円増加し、1,007,706千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、146,690千円の収入となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益253,777千円、減価償却費30,937千円、減損損失25,706千円、仕入債務の増加額90,613千円、未

払消費税等の増加28,297千円によるものであり、支出の主な内訳は、棚卸資産の増加額224,073千円、法人税等の支払額77,748千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、86,792千円の支出となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出37,915千円、無形固定資産の取得による支出32,818千円、差入保証金の差入による支出12,954千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、212,620千円の収入となりました。収入の主な内訳は、短期借入金の純増加額230,000千円であり、支出の内訳は、リース債務の返済による支出3,379千円、自己株式の取得による支出14,000千円によるものであります。

（4）今後の見通し

2027年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高8,387百万円（前年同期比4.4%増加）、営業利益274百万円（前年同期比1.8%増加）、経常利益292百万円（前年同期比4.7%増加）、親会社株主に帰属する当期純利益196百万円（前年同期比9.9%増加）を見込んでおります。

なお、次期の見通しについては、現時点において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績や今後様々な要因により異なる可能性があります。

（5）利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識しており、経営基盤の強化及び将来の事業展開に必要な内部留保を確保しつつ、業績、財政状態、キャッシュ・フローの状況等を総合的に勘案し、安定的かつ継続的な配当の実施を基本方針としております。

なお、2026年3月期の期末配当につきましては、業績、財政状態及び今後の事業展開に必要な資金需要等を総合的に勘案し、1株当たり39円00銭の配当を実施する方針といたしました。なお、本件につきましては、2026年6月26日開催予定の第91期定時株主総会に付議する予定であります。

2027年3月期の配当につきましては、現時点では1株当たり45円00銭の期末配当を予定しております。今後、株式分割等により1株当たり配当予想額に調整が生じる場合には、決定次第、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、現在、日本国内において事業を展開していることなどから、当面は日本基準に基づいて連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（I F R S）の適用につきましては、今後の事業展開や国内外の動向などを踏まえた上で検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	740,509	1,014,270
受取手形	68,615	15,061
売掛金	734,255	818,829
電子記録債権	538,065	506,196
商品	1,439,292	1,664,629
貯蔵品	15,386	14,123
前渡金	38,937	46,728
未収消費税等	10,729	—
その他	40,206	27,861
貸倒引当金	△317	△477
流動資産合計	3,625,681	4,107,223
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	24,387	21,649
リース資産（純額）	1,701	166
その他（純額）	9,404	18,810
有形固定資産合計	35,492	40,627
無形固定資産		
ソフトウェア	26,402	36,920
その他	1,355	1,102
無形固定資産合計	27,758	38,022
投資その他の資産		
投資有価証券	32,007	41,930
差入保証金	66,376	76,883
繰延税金資産	66,874	79,240
その他	13,066	14,068
貸倒引当金	△1,468	△1,417
投資その他の資産合計	176,857	210,705
固定資産合計	240,108	289,355
資産合計	3,865,790	4,396,578

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	323,063	422,212
電子記録債務	377,241	368,705
短期借入金	250,000	480,000
リース債務	3,379	1,062
未払金	129,293	129,535
未払費用	26,722	27,294
未払法人税等	40,905	53,746
未払消費税等	—	28,297
契約負債	17,748	16,127
賞与引当金	46,138	44,408
その他	11,921	8,821
流動負債合計	1,226,416	1,580,211
固定負債		
リース債務	1,062	—
役員退職慰労引当金	71,692	79,085
退職給付に係る負債	11,929	14,763
資産除去債務	47,447	48,855
その他	4,361	872
固定負債合計	136,493	143,576
負債合計	1,362,909	1,723,788
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	15,340	15,340
利益剰余金	2,413,506	2,592,081
自己株式	△42,531	△56,531
株主資本合計	2,476,315	2,640,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,510	20,485
為替換算調整勘定	12,053	11,414
その他の包括利益累計額合計	26,564	31,899
純資産合計	2,502,880	2,672,790
負債純資産合計	3,865,790	4,396,578

（2）連結損益計算書及び連結包括利益計算書
（連結損益計算書）

（単位：千円）

	前連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）	当連結会計年度 （自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）
売上高	7,431,771	8,030,614
売上原価	5,415,222	5,836,017
売上総利益	2,016,548	2,194,596
販売費及び一般管理費	1,809,177	1,925,179
営業利益	207,370	269,417
営業外収益		
受取利息	451	1,003
受取配当金	772	1,121
仕入割引	4,338	4,054
為替差益	11,719	8,116
その他	4,222	6,721
営業外収益合計	21,503	21,017
営業外費用		
支払利息	2,188	2,997
売上割引	8,049	7,461
その他	462	821
営業外費用合計	10,700	11,279
経常利益	218,174	279,154
特別利益		
固定資産売却益	70	329
受取和解金	18,000	—
特別利益合計	18,070	329
特別損失		
投資有価証券評価損	42	—
減損損失	—	25,706
特別損失合計	42	25,706
税金等調整前当期純利益	236,201	253,777
法人税、住民税及び事業税	74,030	90,841
法人税等調整額	5,879	△15,638
法人税等合計	79,910	75,202
当期純利益	156,291	178,574
親会社株主に帰属する当期純利益	156,291	178,574

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	156,291	178,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,008	5,974
繰延ヘッジ損益	△3,155	—
為替換算調整勘定	2,645	△639
その他の包括利益合計	3,498	5,335
包括利益	159,789	183,910
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	159,789	183,910
非支配株主に係る包括利益	—	—

（3）連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	15,340	2,257,215	△28,531	2,334,024
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			156,291		156,291
自己株式の取得				△14,000	△14,000
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	156,291	△14,000	142,291
当期末残高	90,000	15,340	2,413,506	△42,531	2,476,315

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	10,502	3,155	9,408	23,066	2,357,091
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					156,291
自己株式の取得					△14,000
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	4,008	△3,155	2,645	3,498	3,498
当期変動額合計	4,008	△3,155	2,645	3,498	145,789
当期末残高	14,510	—	12,053	26,564	2,502,880

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	90,000	15,340	2,413,506	△42,531	2,476,315
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			178,574		178,574
自己株式の取得				△14,000	△14,000
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）					
当期変動額合計	—	—	178,574	△14,000	164,574
当期末残高	90,000	15,340	2,592,081	△56,531	2,640,890

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	14,510	—	12,053	26,564	2,502,880
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益					178,574
自己株式の取得					△14,000
株主資本以外の項目の当期変動額 （純額）	5,974	—	△639	5,335	5,335
当期変動額合計	5,974	—	△639	5,335	169,910
当期末残高	20,485	—	11,414	31,899	2,672,790

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	236,201	253,777
減価償却費	22,551	30,937
減損損失	—	25,706
投資有価証券評価損益（△は益）	42	—
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	7,689	7,392
賞与引当金の増減額（△は減少）	△17,825	△1,730
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,010	108
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△1,086	2,833
受取利息及び受取配当金	△1,223	△2,124
支払利息	2,188	2,997
為替差損益（△は益）	—	△2,850
受取和解金	△18,000	—
有形固定資産売却損益（△は益）	△70	△329
売上債権の増減額（△は増加）	76,398	898
棚卸資産の増減額（△は増加）	△176,067	△224,073
仕入債務の増減額（△は減少）	70,769	90,613
未収消費税等の増減額（△は増加）	△10,729	10,729
未払消費税等の増減額（△は減少）	△62,360	28,297
前渡金の増減額（△は増加）	△28,211	△7,791
その他	△18,404	10,526
小計	82,872	225,919
和解金の受取額	18,000	—
利息及び配当金の受取額	1,104	1,872
利息の支払額	△2,191	△3,352
法人税等の支払額	△74,969	△77,748
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,816	146,690
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△5,985	—
定期預金の払戻による収入	—	968
有形固定資産の取得による支出	△5,379	△37,915
有形固定資産の売却による収入	70	329
無形固定資産の取得による支出	△19,430	△32,818
投資有価証券の取得による支出	△656	△674
差入保証金の差入による支出	△646	△12,954
差入保証金の回収による収入	1,473	179
その他	△3,907	△3,907
投資活動によるキャッシュ・フロー	△34,462	△86,792
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△20,000	230,000
自己株式の取得による支出	△14,000	△14,000
リース債務の返済による支出	△5,010	△3,379
財務活動によるキャッシュ・フロー	△39,010	212,620
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,645	2,211
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△46,010	274,728
現金及び現金同等物の期首残高	778,988	732,977
現金及び現金同等物の期末残高	732,977	1,007,706

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

前連結会計年度の連結損益計算書において独立掲記しておりました「鉄屑処分収入」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より営業外収益の「その他」に含めて表示しております。また、「ファクタリング売却損」は、金額的重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より営業外費用の「その他」に含めて表示しております。

この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結損益計算書の組替えを行っております。この結果、前連結会計年度の営業外収益の「鉄屑処分収入」293千円は営業外収益の「その他」4,222千円に、営業外費用の「ファクタリング売却損」22千円は営業外費用の「その他」462千円に含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、各種設備機器・部品・材料の開発販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	5,479円40銭	5,896円56銭
1株当たり当期純利益	341円14銭	392円86銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益の金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益	156,291	178,574
普通株主に帰属しない金額	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	156,291	178,574
普通株式の期中平均株式数(株)	458,142	454,555

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。